

平成20年10月2日

農林水産省改革チームについて

1. 趣旨

今回の事故米の不正規流通問題を踏まえ、国民視点から、農林水産省の業務・組織の見直しについて検討を行うため、省内に課長クラスを中心とする農林水産省改革チーム（以下「改革チーム」という。）を設置する。

2. 改革チームの構成

- (1) 改革チームの構成は別紙のとおりとし、チーム長は、必要に応じてメンバーを追加することができる。
- (2) 改革チームの庶務は、大臣官房政策課、秘書課及び文書課において処理する。

3. 検討課題

- ① 各部署が行う業務内容の改革のあり方
- ② 国民視点に立った政策決定プロセスのあり方
- ③ 政策実行過程における国民視点に立った説明プロセスと意見反映のあり方
- ④ 国民の安全・安心が脅かされる事態を予防するためのリスク管理及び発生した場合の危機管理のあり方
- ⑤ 職員の意識改革と資質向上のための徹底的な対策のあり方
- ⑥ 職員の意識改革が持続するための取組のあり方
- ⑦ 国民視点に立った行政を円滑に遂行するための組織のあり方

4. 改革チームの運営

- (1) 改革チームは、チーム長の招集に応じて随時開催する。
- (2) 改革チームの議論の概要については、省内掲示板等を通じて職員に周知するとともに、プレスリリースを行う。また、ホームページ、掲示板等で外部の者、職員が自由に意見を述べられる仕組みを設ける。
- (3) 改革チームの運営に当たって、チーム長が必要と認める時は、外部有識者から意見を聴くものとする。その際には議事は公開する。

(別紙)

農林水産省改革チームの構成

1. チーム長

針原 寿朗 (林野庁林政部長)

2. チームメンバー

梅田 勝 (消費・安全局審議官)
末松 広行 (大臣官房食料安全保障課長)
細川 隆徳 (協同組合検査部検査課長)
原田 英男 (消費・安全局動物衛生課参事官)
浅川 京子 (消費・安全局消費者情報官)
天羽 隆 (経営局金融調整課長)
仲家 修一 (農村振興局中山間地域振興課長)
鈴木 信哉 (林野庁木材産業課長)
岩本 隼人 (林野庁木材利用課長)
黒川 正美 (林野庁整備課長)
香川 謙二 (水産庁漁場資源課長)
馬場 栄一 (大臣官房情報評価課企画官)
稲井 紀通 (大臣官房厚生課診療所歯科)
江原 健 (総合食料局食品産業振興課専門官)
福田 英明 (生産局農業生産支援課鳥獣被害対策室長)

3. 参与

井出農林水産事務次官
岡島大臣官房長
本川総括審議官